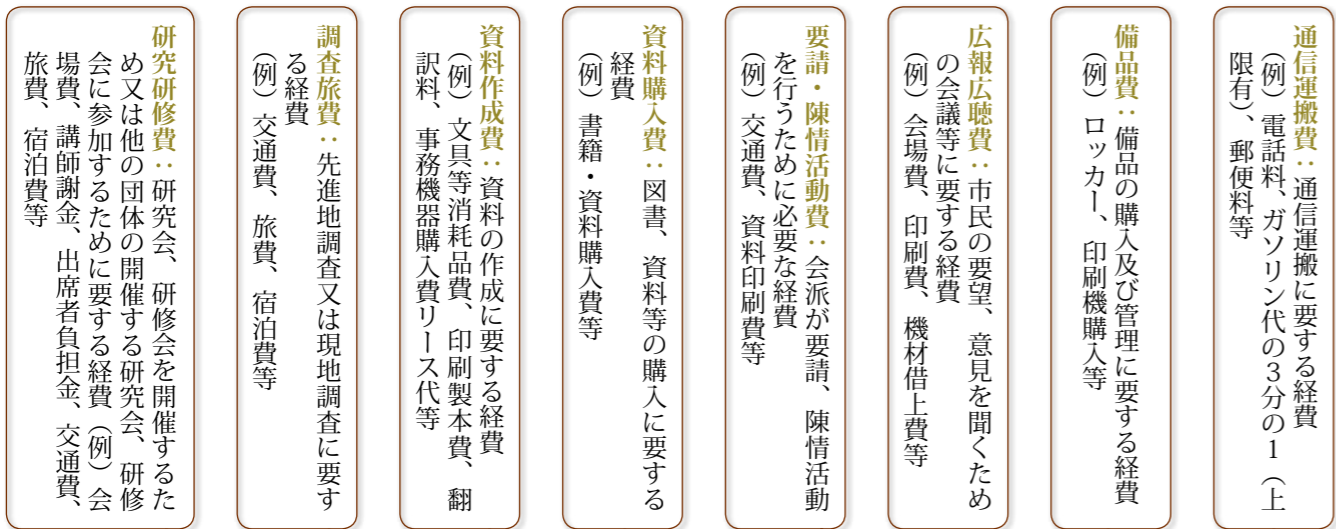


政務活動費使用実績

政務活動費とは、地方自治法に基づく経費で、他市の先進的な取り組み事例を研究する行政視察や、資料の作成費など多岐に渡って活用されています。金額は市長の附属機関である報酬審議会で決定されています。

交付の内訳(1会派当たり) = 月額60,000円 × 所属議員数 × 月数

会派統合等の理由により、年度途中に会派人数の変更が生じているため、これを反映し、年度末に市長に報告したものが下表です。残額は市に返還されます。支出額が交付額を超える分は会派の負担となります。



会派名 (会派人数)	交付額	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	要請・陳情活動費	広報広聴費	備品費	通信運搬費	支出合計
草莽の会 (5人)	3,600,000	10,000	1,888,588	198,115	535,227	0	0	229,071	744,228	3,605,229
新政みらい (4人)	2,880,000	532,422	494,695	681,978	376,117	0	7,450	145,312	349,870	2,587,844
市民の会第一 (3→2人)	2,040,000	536,430	658,060	19,958	252,614	0	0	59,400	480,402	2,006,864
日本共産党 (3人)	2,160,000	592,540	160,780	678,762	332,597	0	0	114,000	269,151	2,147,830
公明党 (3人)	2,160,000	741,342	476,579	161,556	118,511	0	1,394	110,904	392,345	2,002,631
市民の会第二 (3人)	2,160,000	581,692	507,298	345,739	119,337	0	0	110,650	459,433	2,124,149
無会派① (1人)	720,000	53,240	44,010	23,944	143,687	0	0	32,184	122,618	419,683
無会派② (1人)2月から	120,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0

領収書を含む支出報告書等は、すべて議会事務局で、どなたでも閲覧いただけます。 お問い合わせ：8ページ下

市内で行う視察

管内視察

全国の自治体や団体のある場所まで行き、そこで得た知識を三田市政に生かすのも行政視察の一つですが、市内の施設や団体の現状を把握するための「管内視察」も議員の大切な役割です。



【企画総務常任委員会】

4月28日
消防署東分署 → 消防団器具庫(上槻瀬・本庄)

消防施設の現状見学の後、消防団幹部の皆さんと三田市消防団が担う防災の役割などについて意見交換を行いました。

【福祉教育常任委員会】

4月15日
サンヒルズ八景1番館(サービス付き高齢者向け住宅)

新築直後の施設のサービス体制の報告を受け、市の高齢者に関する課題について職員の皆さんと意見交換を行いました。



【都市環境常任委員会】

4月28日
三田市育苗センター(加茂)

建替え工事を予定しているセンターの現状見学の後、建て替え後の施設の規模や市内農家の育苗状況についてJA職員の皆さんと意見交換を行いました。



受け入れ

三田市のノウハウを他市(町)にも役立ててもらえるよう、全国の議会からの行政視察の受け入れも行っています。

「三田市議会の議会運営について」



4月16日
京都府舞鶴市議会
議会運営委員会

「三田市議会広報誌について」



5月19日
鹿児島県始良市議会
広報広聴特別委員会

「連節バス(オレンジアロー号)について」



5月27日
群馬県前橋市議会
総務常任委員会